

# 千葉県議会議員(美浜区選出)

鷲見 たかひと

# すみ隆仁

活動報告

2025年 夏号

昭和54(1979)年2月20日生 千葉県生まれ 真砂在住  
歯科医師 保護司

**学歴**  
・国立 東京科学大学 大学院 在学中  
・ジョージワシントン大学エリオット国際関係大学院 日米リーダーシッププログラム修了  
・日本大学大学院総合社会情報研究科 修士課程修了  
・日本歯科大学新潟生命歯学部卒業  
・市川学園(市川中・高校)卒業 ・千葉大学附属小学校卒業

**経歴**  
自由民主党 千葉県千葉市美浜区第十二支部 支部長  
2019年 千葉市議会議員選挙 当選  
2019~20年 千葉市議会 環境経済委員会 副委員長を歴任  
2021年 保健消防委員会 副委員長を歴任  
2022年 保健消防委員会 委員を歴任  
超高齢社会調査特別委員会 副委員長を歴任、都市計画審議委員会 委員を歴任  
2023年 千葉県議会議員選挙 当選  
千葉県議会 文教常任委員会 委員を歴任  
2024年 健康福祉常任委員会 副委員長、自由民主党 千葉県議会 会計医療問題議員研究会 幹事、商工議員連盟 委員、生活衛生議員連盟 委員  
2025年~ 健康福祉常任委員会 委員、千葉県歯科口腔保健審議会 委員 など

**職歴**  
・日本歯科大学附属病院 口腔外科 ・防衛省市ヶ谷駐屯地 歯科医官  
・鷲見医院理事長 他、介護・保育園運営

自民党 Lib Dems  
Liberal Democratic Party of JAPAN



## TOPICS 1 千葉県の水道料金の値上げに関して

千葉県は、主に都市部11市に水を供給する県営水道の老朽化と資金難に対応するため、水道料金を18.6%引き上げる方針を示しました。高度経済成長期に整備された水道管や施設は寿命を迎え、更新しなければ漏水事故や災害時の断水リスクが高まります。更新には毎年150億円以上の投資が必要ですが、電気代・人件費・薬品費などのコスト上昇も重なり、水道事業は令和8年度以降に赤字へ転落し、令和12年には累計292億円の赤字が見込まれています。企業債残高も既に300%に迫っており、これ以上の借入れも難しい状況です。料金を据え置いた場合、資金残高が150億円の危険ラインを下回り、将来的な災害対応も困難になる恐れがあります。

こうした状況を受け、当初は23.7%の料金引き上げが必要とされ、毎年の黒字化が見込まれました。工事費の確保や借入比率の抑制、資金残高の安定が可能となり、水道サービスの安全と安定が維持されます。しかし、23.7%の値上げは利用者の負担が大きいため、千葉県は一般会計から324億円の繰出金を行うことで、値上げ幅を18.6%に抑える方針としました。この結果、一般家庭の月額負担増は500~600円程度に軽減されています。

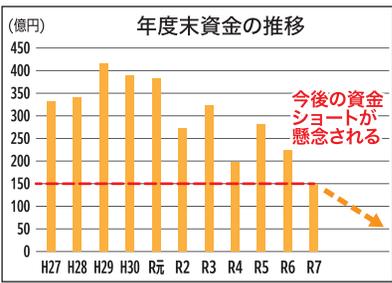
千葉県は今後も、県民負担と水道の安定供給とのバランスを取りながら、将来にわたる安全な水道インフラの維持に取り組むとしています。



※ちば野菊の里浄水場

### 資金の確保の考え方

水道事業の運営にあたっては、建設事業費、企業債の償還、人件費や維持管理費などの様々な経費の支払いが生じるため、一定の保有資金(※)を常に用意しておく必要がある。県営水道規模の事業体では、最低でも期首に150億円は必要となる。



(※)資金ショートを避けるために必要な各年度末資金残高:150億円  
100億円…建設事業費や企業債の償還金など  
50億円…想定外の許容対応など

### 一般会計から県営水道(特別会計上水道事業会計)への繰出金について

- 上水道事業については、国の定めた繰出基準に基づき、水道管路の耐震化等について、一般会計から支援を受けることができることとされている。
- ただし、本県では、一般会計の収支状況の悪化等に伴い、平成15年度以降、一般会計からの繰入れが行われてこなかった。
- 今回、料金改定にあたり、引上げによる使用者の負担を少しでも軽減するため、繰入を受けることにより、引上げ幅を抑えることとしたい。
- 令和7年度の繰出基準に基づき算出すると、5年間(R8~R12)の繰出見込額は324億円となる。

一般会計からの繰入により、  
料金の引上げを**5.1%抑え、18.6%とすることが**できる。

### すみ隆仁チャンネル

#### 千葉県営水道事業の料金値上げに関して

コチラで更に詳しくお話をしています!



「わかった!」「たのしかった!」  
って思ったら、チャンネル登録と  
いいね、よろしくおねがいします!

※検討中の内容であり、今後変更する可能性があります

## TOPICS 2 ZOZOマリスタジアムの移転に関して

1990年開業のZOZOマリスタジアムは、千葉ロッテマリーンズの本拠地として親しまれ、幕張新都心のシンボリック的存在です。東京湾に面した立地や応援文化は、地域の誇りであり多くの人にとって思い出の場所となっています。

しかし、老朽化やバリアフリー対応の遅れなどから、千葉市は再整備・移転を検討し、2025年5月22日に「ZOZOマリスタジアム再整備基本構想案」を発表しました。新スタジアムは、幕張メッセ駐車場跡地に建設される屋外型スタジアムとして構想されており、野球だけでなくコンサートやイベント、防災機能も備えた「365日楽しめる多機能施設」を目指します。都市機能の再配置やアクセス改善、商業・宿泊機能の併設も計画され、事業費は約650億円。市の一般財源、市債、国の補助金、民間投資など多様な財源を組み合わせることで進められます。官民連携で市が整備を担い、運営は民間主体とする方針です。

一方で、課題も多く残されています。既存の幕張メッセ駐車場の代替確保や、幕張新都心の慢性的な交通渋滞、地域経済や周辺商業施設への影響、球団との調整も避けられない課題です。今後は2026年に事業実施の可否を判断し、2034年の開業を目指すとしています。地元住民の利便性と快適性を守りつつ、誰もが楽しめるスタジアムを実現するためには、今後も丁寧な議論と合意形成が求められます。



※ZOZOマリスタジアム

現スタジアムは、供用開始から35年が経過しており、施設の劣化が大きな課題となっています。また、ユニバーサルデザインへの対応やホスピタリティ機能・ICT機能の充実、セキュリティ動線の確保等、機能面でのアップデートも求められています。



【参考イメージ】グローブライフ・フィールド  
(米国・テキサス州アーリントン:2020年からテキサス・レンジャーズの本拠地)

### すみ隆仁チャンネル

#### ZOZOマリスタジアムの移転に関して

コチラで更に詳しくお話をしています!



「わかった!」「たのしかった!」  
って思ったら、チャンネル登録と  
いいね、よろしくおねがいします!